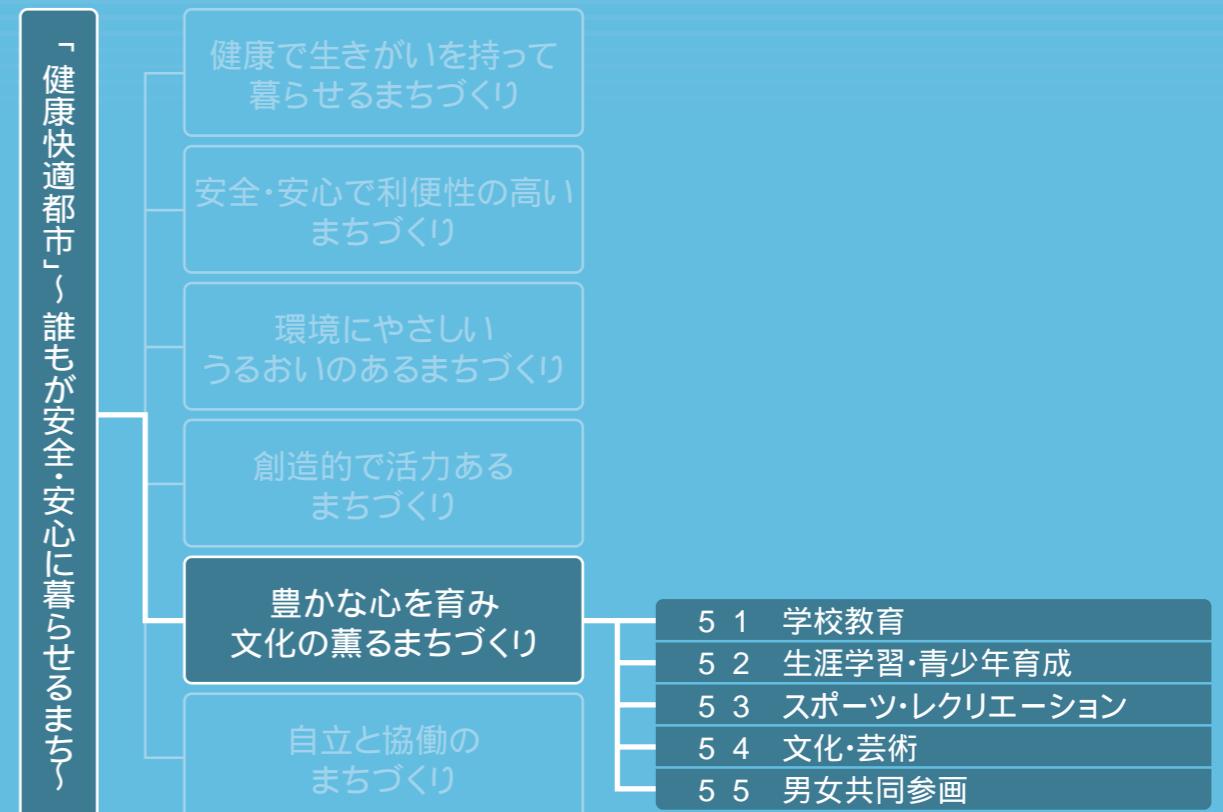


## 第5章 豊かな心を育み文化の薫るまちづくり



# 5-1 学校教育

## ① 現状・課題

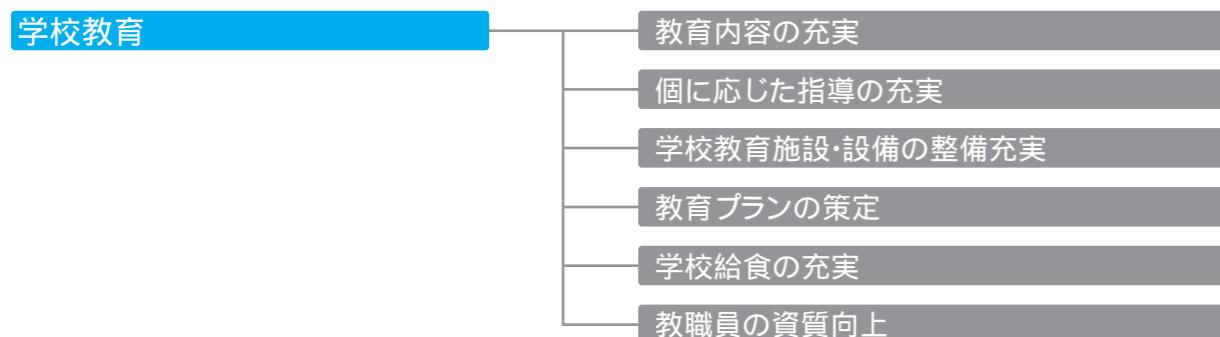
- ▶ 子どもたちに豊かな人間性や人としての基礎・基本を身に付けさせ、個性を活かした「生きる力」を培う必要があります。
- ▶ 東海・東南海地震の発生が危惧される中、学校教育施設や設備の耐震補強を進め、災害に対する安全性の向上を図る必要があります。
- ▶ 全国的に学校内における事件が多発しており、不審者の学校敷地内への侵入などを防止しなければなりません。
- ▶ 小学校低学年では、落ち着いて授業を受けることができない児童が増えています。また、中学校3年は進路のため、特に悩みの多い時期と考えられます。そのためこの時期は、少人数によるきめ細かな教育体制が望まれます。
- ▶ 子どもの人権を尊重し、教育の機会の均等を図る必要があります。
- ▶ 学校給食施設の老朽化が進み、改築整備が必要になっています。
- ▶ 朝食をとらない子どもが増えており、子どもが健やかに成長するために、食育<sup>1</sup>の重要性が高まっています。
- ▶ いじめや不登校が社会問題化しており、心の悩みを持つ児童・生徒、保護者や教師が多くなっているため、教育現場と地域の連携のもとに気軽に相談できる場が必要となります。



## ② 基本方針

社会で役立つ、豊かな人間性や社会性を身に付けた子どもたちを育成します。

## ○ 施策の体系



## ③ 主要施策

### ① 教育内容の充実

自然体験、福祉体験、職業体験など、多様な学習を充実します。  
優れた芸術・文化にふれる活動などの学習機会を充実します。  
特別支援教育を充実します。  
小中学校の教育の一環として、環境ボランティア活動を推進します。  
国際理解教育を推進します。

### ② 個に応じた指導の充実

教職員の研修を実施し、いじめ・不登校対策協議会との連携を進めるなど、いじめ・不登校児童の減少を図ります。  
スクールカウンセラー<sup>2</sup>や家庭訪問相談員を配置し、相談機能を高めます。  
学校生活における保健室の機能を強化します。  
学校評議員制度など開かれた学校運営を通じて、個に応じた指導を充実します。  
チームティーチング<sup>3</sup>や少人数学級、副担任制の推進など、少人数教育を推進します。

### ③ 学校教育施設・設備の整備充実

学校施設の耐震補強を進め安全性の向上を図ります。  
老朽化した施設・設備を改修し、教育環境の向上を図ります。  
防犯カメラを設置するなど、防犯設備を拡充します。  
学校施設の一般開放について検討します。

### ④ 教育プランの策定

学校教育や生涯学習の総合的な指針となる教育プランを策定します。

### ⑤ 学校給食の充実

老朽化した学校給食施設の統廃合に向けて、建設から運営までを民間に委託するPFI<sup>4</sup>方式を含めた整備方法を検討します。  
子どもたちが望ましい食習慣を身に付けることができるよう食育の推進を図ります。  
地元農産物を使った給食を推進します。

### ⑥ 教職員の資質向上

魅力ある優れた教員を確保・養成します。  
情報化に対応できるよう教員研修の充実を図ります。  
地域コミュニティの核となる学校づくりに向けて、教員の意識改革に努めます。

#### ◆ 用語解説

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1 食育                               | 生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保等が図れるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識や学習等の取り組みをいう。                  |
| 2 スクールカウンセラー                       | いじめや不登校などの心の悩みに専門的立場から助言・援助を行うために、小・中・高の学校に配置された臨床心理士、精神科医、大学教授などカウンセリングの専門家のこと。           |
| 3 チームティーチング                        | 特定の教科で、学級の子どもたちの状況に応じて、主に授業を進める先生と児童・生徒に個別対応する先生が役割分担をして、子どもたちの個別の課題に応じたきめ細かく行き届いた指導を行うこと。 |
| 4 PFI (Private Finance Initiative) | 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営及び技術的なノウハウを活用して行う手法であり、わが国における新しい社会资本整備手法として注目されている。             |

## 5-2 生涯学習・青少年育成

### ① 現状・課題

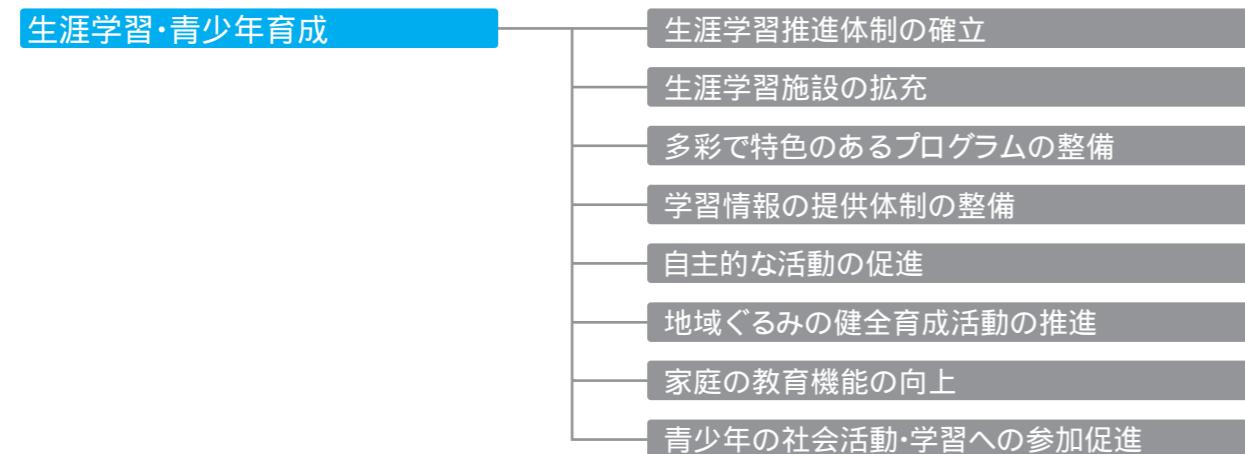
- ▶ 幅広い学習ニーズに対応できる環境づくりを進めるための体制を確立することが求められます。
- ▶ 子どもから高齢者までが学習できる施設が望まれます。
- ▶ 市内の図書館の利用システムが統一されていないため、利便性は良くない状況にあります。
- ▶ 多彩で特色ある学級・講座などの社会教育事業の充実が求められます。
- ▶ ライフステージ<sup>1</sup>に応じた学習ニーズを把握することが望されます。
- ▶ 学習の内容や方法、施設の利用状況など、情報を提供する体制が求められます。
- ▶ 一人ひとりの自発的意思に基づき、自己に適した手段による学習活動が求められます。
- ▶ 他人との協調や連帯感、感謝の心を育む機会が求められます。
- ▶ 核家族化や少子化などで孤立化が進み、家庭の教育力が低下しています。
- ▶ 社会環境の変化に伴い、青少年の社会活動への参加機会が減少しています。



### ② 基本方針

だれでも、いつでも、どこでも学び行動することができる生涯学習社会の形成をめざします。また、青少年が心身ともに健康でたくましく成長する社会の形成をめざします。

### ○ 施策の体系



### ③ 主要施策

#### ① 生涯学習推進体制の確立

生涯学習推進計画を策定し、生涯学習を推進できる体制を確立します。

#### ② 生涯学習施設の拡充

便利で利用しやすい図書館をめざし、東・西図書館の規模や地域性などを踏まえた機能分担を検討します。

公民館・図書館など生涯学習の拠点施設について、より一層のサービスの充実を図ります。

老朽化した東公民館の整備を検討します。

東・西図書館の電算システムの統合を図ります。

子どもの読書活動を推進するとともに、高齢者や障害者など、利用者に応じたきめ細かな図書館サービスの提供に努めます。

市立図書館と小中学校図書館や大学図書館との連携・協力を進めます。

#### ③ 多彩で特色のあるプログラムの整備

各世代における学習課題やニーズを的確に把握します。

名古屋芸術大学などとの連携を図り、市民講座を充実します。

地元企業との連携による生涯学習の機会の増加を検討します。

#### ④ 学習情報の提供体制の整備

市民が必要とする学習関連情報を適切に提供できるシステムの整備に努めます。

#### ⑤ 自主的な活動の促進

適切に指導・助言できる指導者の確保に努めます。

さまざまな知識や技術をもった人材の発掘や養成・活用を図ります。

市民の主体的な学習活動や自己形成活動の支援に努め、社会教育団体の育成を図ります。

#### ⑥ 地域ぐるみの健全育成活動の推進

青少年の健全育成を図るため、学校や生涯学習施設、生涯学習団体、ボランティアなどの連携を図り、地域ぐるみのネットワークの形成に努めます。

児童を対象とした放課後子ども教室事業を検討します。

#### ⑦ 家庭の教育機能の向上

青少年健全育成市民大会による広報活動や家庭教育講演会などにより、家庭教育向上の機会を充実します。

親と子のふれあい実践活動を展開するなど、明るく楽しい家庭教育の充実に努めます。

有害な図書、映像などを排除するなど、青少年の健全な育成を推進します。

#### ⑧ 青少年の社会活動・学習への参加促進

文化、スポーツ、環境保全などの活動への積極的参加を促し、世代間交流の促進に努めます。

#### 用語解説

##### 1 ライフステージ

人間の一生を段階的に区分したもの。一般的に、幼年期、少年期、青年期、壮年期、老年期に分けられる。

## 5-3 スポーツ・レクリエーション

### ① 現状・課題

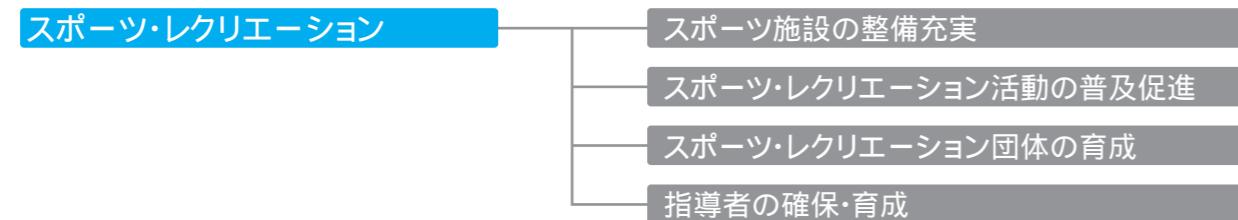
- ▶ 余暇時間の増大や健康づくり志向の高まりによりスポーツ・レクリエーション需要の増加が予想されるため、市民グラウンドなど屋外施設や総合的な機能を備えたスポーツ総合施設が必要です。
- ▶ 心と体の健康のためにスポーツ・レクリエーション活動の果たす役割は重要であり、参加者の増加が望まれます。
- ▶ 総合型地域スポーツクラブ<sup>1</sup>の活動の充実と自主運営、人材確保が望されます。



### ② 基本方針

市民一人ひとりが生涯にわたって自主的・主体的にスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民相互のコミュニケーションを図ることができる社会の実現をめざします。

### ○ 施策の体系



### ③ 主要施策

#### ① スポーツ施設の整備充実

運動のできる公園を整備し、心身の健康づくりに努めます。

#### ② スポーツ・レクリエーション活動の普及促進

スポーツ・レクリエーション活動の場を拡充します。

だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも健康でスポーツに親しむことができるよう、活動の更なる充実を図ります。

#### ③ スポーツ・レクリエーション団体の育成

総合型地域スポーツクラブの設立、育成に努めるとともに、スポーツ・レクリエーション団体の育成を図ります。

#### ④ 指導者の確保・育成

総合型地域スポーツクラブ、体育協会やレクリエーション協会の組織を育成、発展させるための人材を確保します。

スポーツ・レクリエーションにおける指導者を育成するとともに、資質の向上を図ります。



#### ◆用語解説

1 総合型地域スポーツクラブ 誰もが身近な地域で気軽にスポーツを楽しめるよう、地域の人たちが自主的・主体的に運営するスポーツクラブ。

## 5-4 文化・芸術

### ① 現状・課題

- ▶ 多様な文化資源をネットワーク化し、個性豊かな文化・芸術活動へと発展させていくことが必要です。
- ▶ 地域の歴史資産の保護を基盤にその資源化が望まれます。
- ▶ 貴重な文化財、民俗・歴史資料を保護し、後世に受け継いでいく必要があります。
- ▶ 無形民俗文化財の伝承者の確保が必要です。
- ▶ 市民参加型の学習プログラムやボランティアが不足しています。
- ▶ 市民レベルの活動を想定した地域国際化組織の設立が求められます。
- ▶ 名古屋芸術大学との連携・協働が求められます。



### ② 基本方針

地域に根ざした文化・芸術を育成・保存するとともに、歴史や文化の薫り高く、国際感覚のあるまちをめざします。

### ○ 施策の体系



### ③ 主要施策

#### ① アートを活用したまちづくりの促進

アートによる市民交流を活発にするため芸術作品の制作や発表の場をつくります。名古屋芸術大学との連携を強化し、街並みにうるおいと安らぎの空間を広げていきます。芸術・文化活動団体を育成します。

#### ② 歴史民俗資料館の充実・活用

特別展・常設展を充実させます。施設・収蔵品を充実し、その情報を電子化して、保存・活用します。収蔵資料を活用して、回想法<sup>1</sup>事業、小中学校及び名古屋芸術大学と連携した出前事業、昭和意匠ミュージアム<sup>2</sup>などの拡充を図ります。

#### ③ 文化財の保存・活用

国・県・市の指定文化財や古い街並みなど、歴史ある文化資源を保護・保存し、活用します。文化財などの資源を掲載した地図を作成し、ウォークラリー、見学会などに活用します。無形民俗文化財の継承者を育成します。

#### ④ 多様な国際交流への対応

多文化が共生できる国際交流を推進します。市国際交流協会を立ち上げ、愛・地球博の理念を継承します。

#### ◆用語解説

##### 1 回想法

昔懐かしい生活道具などを用いて、かつて自分が体験したことを語り合ったり、過去のことに思いをめぐらしたりすることにより、脳を活性化させ、いきいきとした自分を取り戻そうとする非薬物療法。

##### 2 昭和意匠ミュージアム

昭和時代の暮らしの中で使われてきた品々をデザインの視点で検証・展示する。

## 5-5 男女共同参画

### ① 現状・課題

- ▶憲法に人権の尊重と国民の法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けさまざまな取り組みが行われています。
- ▶性別による固定的な役割分担意識や制度、慣行が依然として存在しています。
- ▶審議会等における女性委員の登用率は男性委員よりも低いため、登用率の向上が望まれます。
- ▶男女が互いに人格を尊重することが望れます。
- ▶職場と家庭、家庭と地域とのバランスがとれた生活が送れる環境づくりが必要です。



### ② 基本方針

性別による固定的な役割分担意識やそれに基づく制度や慣行などを解消し、誰もが性の違いによる不利益を感じることなく、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の形成をめざします。

### ○ 施策の体系



### ③ 主要施策

#### ① 男女の平等・人権の尊重

男女が平等に参加できる社会をめざして市民の意識改革を図ります。家庭、地域、学校において男女平等や互いの性を理解する教育を実施します。人権を脅かすあらゆる暴力を根絶します。広域的かつ国際的な取り組みを促進し、情報を収集・提供します。

#### ② 方針の立案と決定への共同参画

市民などとの協働による市政参画の推進を図ります。審議会などで女性委員の登用を促進します。

#### ③ 社会制度や慣行についての配慮

男女共同参画を阻害する制度・慣行を見直します。男女の雇用機会均等が定着するよう支援します。

#### ④ 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立

地域活動へ男女が共に参画することを応援します。仕事と家庭との両立を応援します。

